

京丹後市農村環境計画

素案

平成19年3月

京 丹 後 市

目次

1. 総論	1
1.1 計画策定の背景と目的	1
1.1.1 背景	1
1.1.2 位置づけ	1
1.1.3 本計画の対象	2
1.2 農村環境計画策定手順	3
2. 地域の環境評価	4
2.1 現況調査	4
2.1.1 地域概要	4
2.1.2 自然環境	5
2.1.3 社会環境	44
2.1.4 生産環境	63
2.1.5 既存アンケート結果（20歳以上）の整理・分析	96
2.1.6 既存アンケート結果（高校生）の整理・分析	102
2.2 環境評価	109
2.3 自然環境の特徴と問題点	109
2.4 社会環境の特徴と問題点	112
2.5 生産環境の特徴と問題点	114
2.6 特徴と問題点の整理	116
3. 上位・関連計画における位置付け	117
3.1 上位計画における位置付け	117
3.1.1 新京都府総合計画（平成13年1月）	118
3.1.2 京都府環境基本計画（平成10年9月）	119
3.1.3 新京都府農林水産振興構想ふるさとビジョン（平成14年）	120
3.1.4 京丹後市総合計画（平成18年3月）	122
3.2 関連計画	123
3.2.1 『環（わ）』の公共事業行動計画 ～自然と環境に優しい公共事業の推進方策～	123
4. 環境特性の把握	124
4.1 環境特性の把握	124
4.2 環境に関する専門家への聞き取り	127
5. 環境保全の基本方針	129
5.1 環境保全の基本的考え方	129

6. 広域的整備方針	132
7. 地域別整備方針	138
7.1 平地ゾーン	138
7.1.1 特徴	138
7.1.2 課題	139
7.1.3 今後の主要事業（予定）	139
7.1.4 事業実施により想定される生物への一般的な影響例	140
7.1.5 整備方針	140
7.2 里山ゾーン	143
7.2.1 特徴	143
7.2.2 課題	145
7.2.3 今後の主要事業（予定）	145
7.2.4 事業実施により想定される生物への一般的な影響例	145
7.2.5 整備方針	146
7.3 山地ゾーン	150
7.3.1 特徴	150
7.3.2 弥栄・五十河山地ゾーン課題	150
7.3.3 今後の主要事業（予定）	150
7.3.4 整備方針	151
7.3.5 地域での取り組み	152
8. 農業農村整備事業における環境への対応方策	157
8.1 環境に配慮した調査・計画の留意点	157
8.1.1 農業農村整備事業における環境配慮の基本的な考え方	157
8.1.2 環境配慮事項の反映手順	158
8.1.3 環境配慮対策の考え方	159
8.2 住民参加による事業推進	160
8.2.1 構想段階からの住民参加	160
8.2.2 住民参加のための協力体制	161
8.3 農業農村整備事業の工種別対策	162
8.3.1 保全対象生物の生活史・設計条件を踏まえた設計の流れのイメージ	162
8.3.2 ほ場整備	163
8.3.3 ため池整備	165
8.3.4 農道整備	167
8.3.5 水路整備	168
8.3.6 歴史・文化・景観への配慮	170